



# TranslatePDF

当アプリはPDFドキュメントのテキストを翻訳することを目的に開発されました。  
AppleScriptで作成されており、ソースをスクリプトエディタで開くことも可能です。

翻訳のエンジンにはGoogleの翻訳機能を利用しており、同じくGoogle Apps Scriptを使いAPIとして呼び出しを行います。

ご利用に関しては誰でも自由にお使いいただけます。またソースもご自由に改変していただ  
いてけっこうです。

ただし、当アプリの問題一切についてその責を負いません。自己責任のもとご利用くださ  
い。

## 使い方

起動後の画面



PDFを開くアプリケーションおよび翻訳する言語を初期設定でおこないます。

初期値では図の通りとなっています。

対象アプリケーションは、Adobe Acrobat、Acrobat Reader、Previewの3種から選ぶことが  
できます。

翻訳の言語は103言語に対応しています。

ソース言語はPDFに使われている言語を指定

ターゲット言語には翻訳をしたい言語を指定

まずPDFを開き、翻訳をしたい文を選択します。  
TranclatePDFの翻訳ボタンを押すと翻訳された文がダイアログで開きます。  
ダイアログを閉じると、また初期の画面を表示します。  
対象のアプリケーションや翻訳言語を変更したい場合には初期設定ボタンを押します。

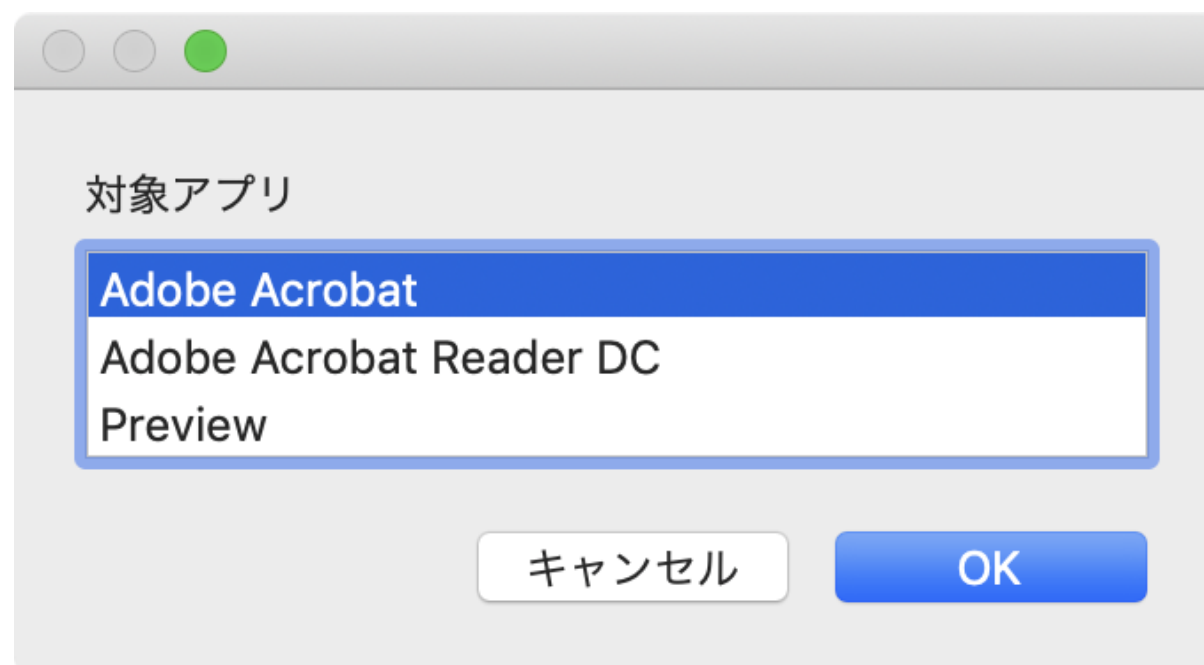


### 対象アプリを変更する

対象アプリのボタンを押し、次のダイアログで変更するボタンを押す。

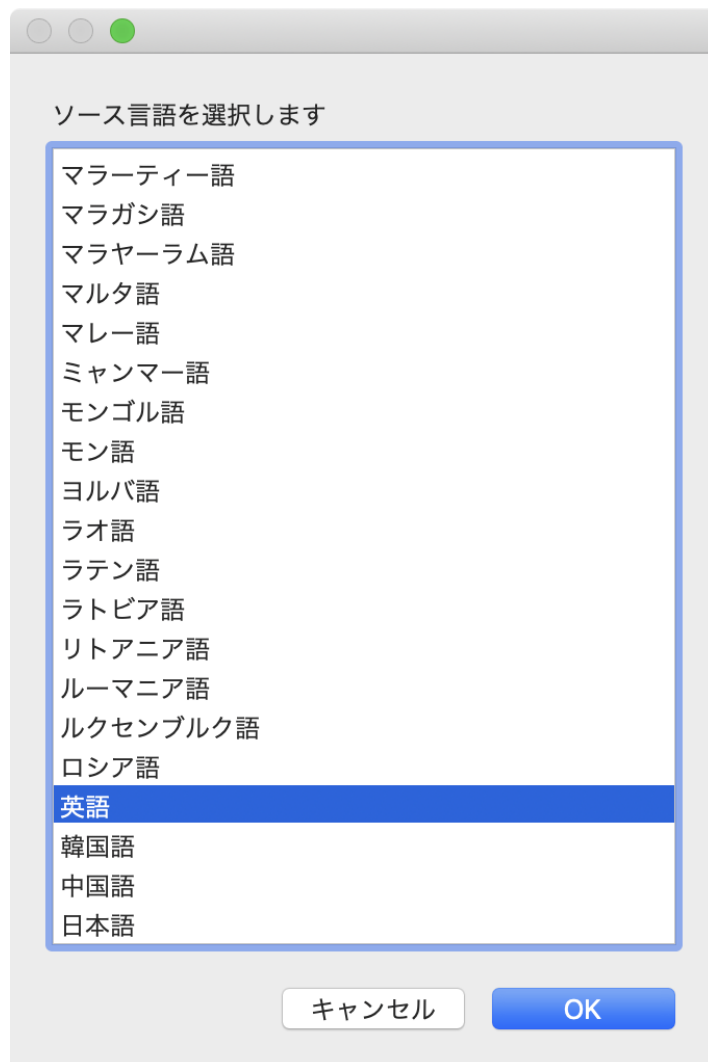
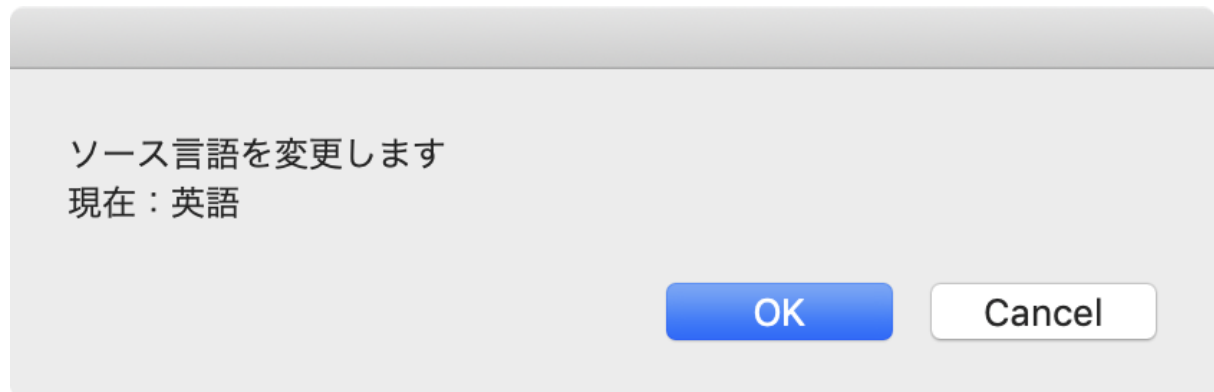


対象にするアプリを選択してOKボタンを押し完了です。



## 翻訳言語を変更する

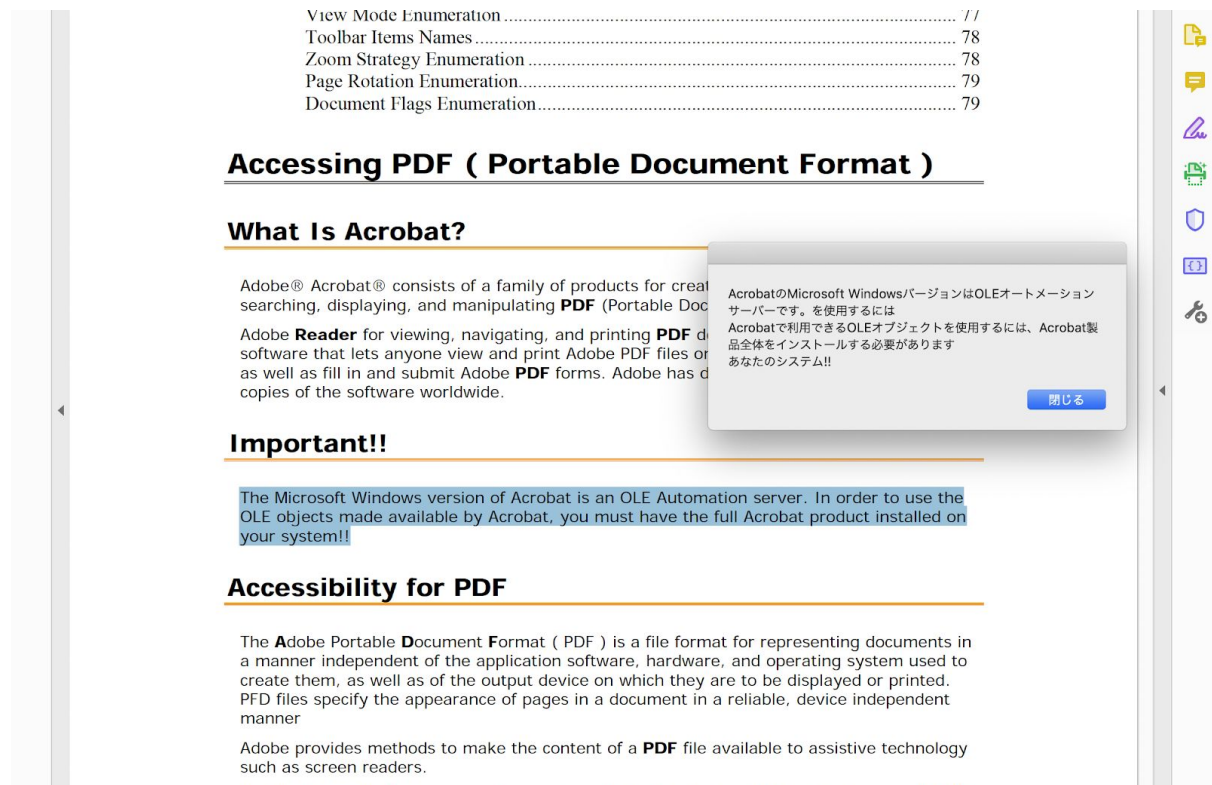
翻訳言語ボタンを押しソース言語の変更が必要であればOKボタンをおします。もし不要であればCancelボタンを押してください。



OKボタンを押すと選択可能な言語リストが表示されます。必要な言語を選択してOKボタンを押してください。

次にターゲット言語の変更ダイアログがでますので、同様に必要な言語を選択してください。

ここで設定した設定値は、以後起動時の初期設定となります。必要に応じて変更設定してください。



PDFのテキストを選択し、翻訳ボタンを押せば翻訳された文が表示されます。  
翻訳には数秒時間を要する場合があります。

閉じるボタンを押せば、また元の起動後画面に戻ります。  
起動後画面の終了ボタンを押せば終了することができます。

翻訳にはSafariを使いGoogle Apps Scriptにアクセスしています。  
Safariがない環境ではご利用いただけません。

当アプリはAppleの公証を得ています。ソースを開き改修や再保存した場合には改めて公証  
を得なければネットワークを介しての配布などで起動することができなくなります。

以上、詳細はホームページを参照ください。

<https://tu-kazu.jp>